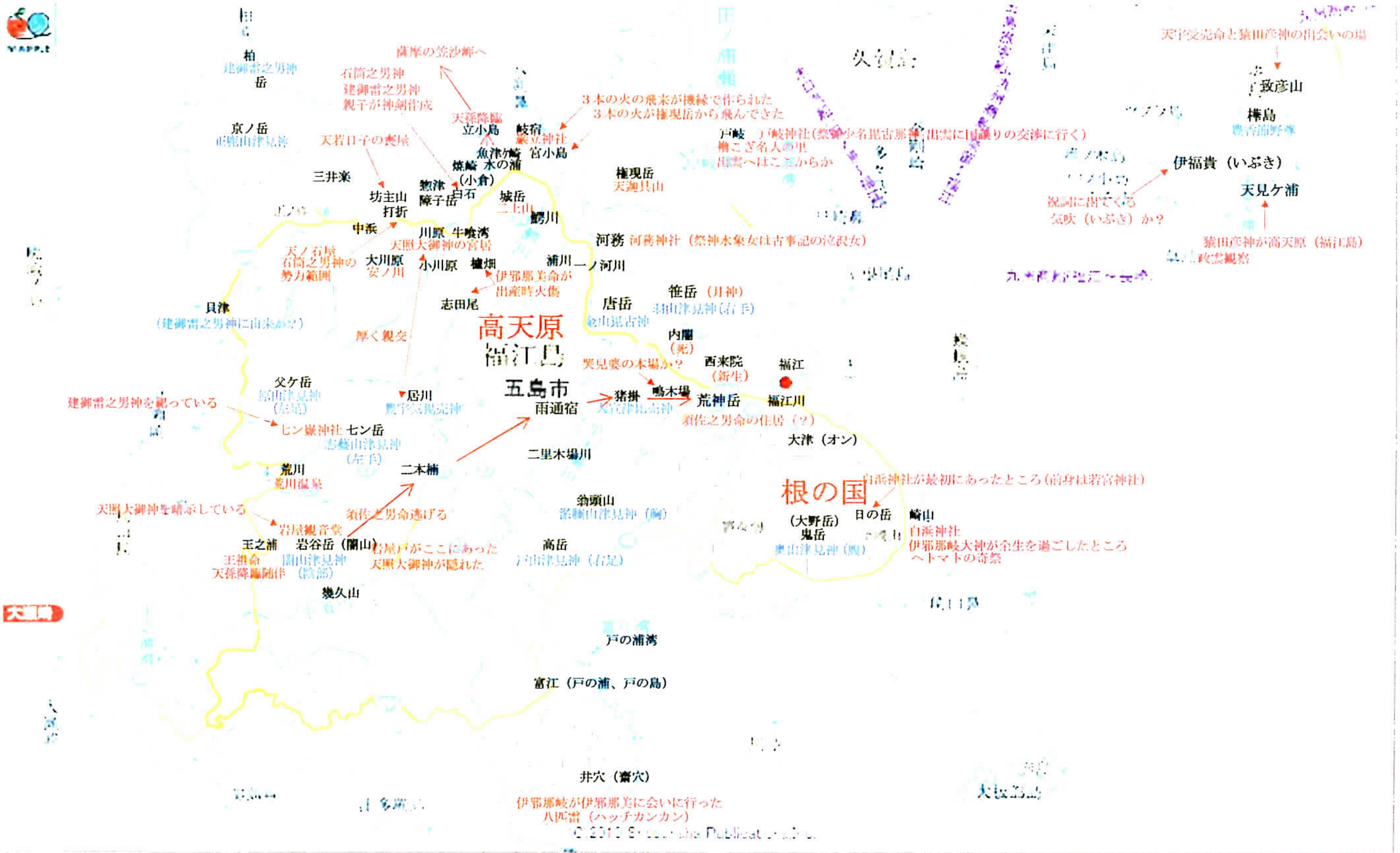
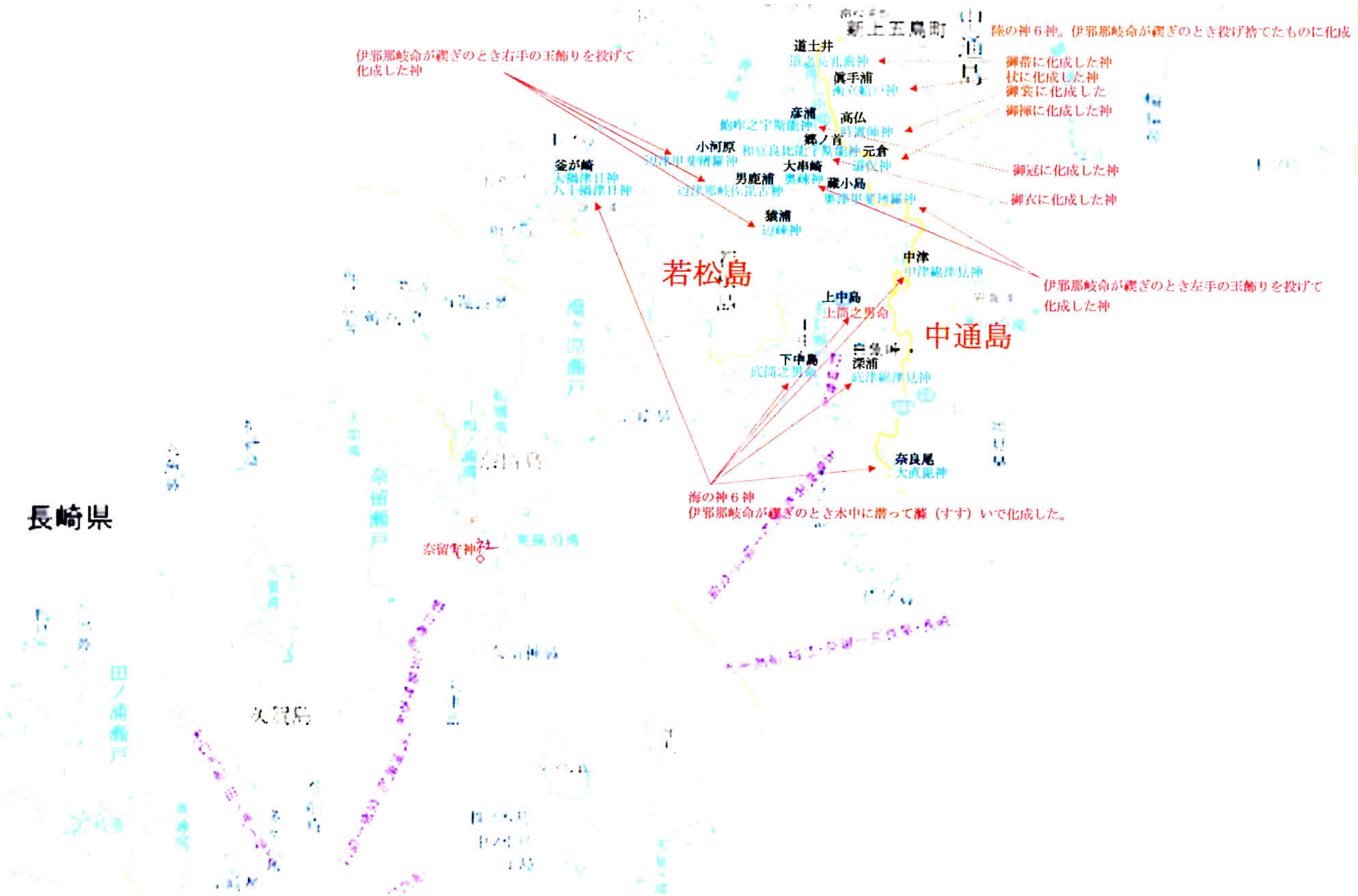

天宇受売命と猿田彦神の出会いの場
致彦山
椛島
豊香節野神
伊福貴（いぶき）
天見ケ浦
祝詞に出てくる
気吹（いぶき）か？
猿田彦神が高天原（福江島）
政情観察
久賀島
戸岐
戸岐神社（祭神少名毘古那神 出雲に国譲りの交渉に行く）
櫓こぎ名人の里
出雲へはここからか
3本の火の飛来が機縁で作られた
3本の火が権現岳から飛んできた
権現岳
天迦具山
岐宿
巌立神社
宮小島
薩摩の笠沙岬へ
石筒之男神
建御雷之男神
親子が神剣作成
天孫降臨
立小島
天若日子の喪屋
魚津ケ崎
水の浦
（小倉）
三井楽
坊主山
打折
惣津
障子岳
白石
城岳
鰐川
中浜
川原
牛喰湾
天照大御神の宮居
天ノ石屋
石筒之男神の
勢力範囲
大川原
安ノ川
小川原
檀畑
伊邪那美命が
出産時火傷
志田尾
浦川
一ノ河川
河務
河務神社（祭神水象女は古事記の泣沢女）
唐岳
金山毘古神
笹岳（月神）
羽山津見神（右手）
内闇
（死）
西来院
（新生）
福江
福江川
哭見喪の本場か？
鳴木場
猪掛
大宜津比売神
荒神岳
須佐之男命の住居（？）
大津（オン）
高天原
福江島
五島市
雨通宿
二里木場川
根の国
白浜神社が最初にあったところ（前身は若宮神社）
日の岳
崎山
白浜神社
伊邪那岐大神が余生を過ごしたところ
ヘトマトの奇祭
（大野岳）
鬼岳
奥山津見神（腹）
翁頭山
淤縢山津見神（胸）
高岳
戸山津見神（右足）
岩谷岳（闇山）
闇山津見神
（陰部）
岩屋戸がここにあった
天照大御神が隠れた
須佐之男命逃げる
二本楠
岩屋観音堂
天照大御神を暗示している
玉之浦
玉祖命
天孫降臨随伴
幾久山
荒川
荒川温泉
七ツ嶽神社
七ツ岳
志藝山津見神
（左手）
建御雷之男神を祀っている
父ケ岳
原山津見神
（左足）
居川
厚く親交
貝津
（建御雷之男神に由来か？）
京ノ岳
正鹿山津見神
柏
建御雷之男神
岳
戸の浦湾
富江（戸の浦、戸の島）
井穴（齋穴）
伊邪那岐が伊邪那美に会いに行った
八匹窟（ハッチカンカン）


陸の神６神。伊邪那岐命が禊ぎのとき投げ捨てたものに化成
御帯に化成した神
杖に化成した神
御裳に化成した
御褌に化成した神
御冠に化成した神
御衣に化成した神
伊邪那岐命が禊ぎのとき右手の玉飾りを投げて化成した神
伊邪那岐命が禊ぎのとき左手の玉飾りを投げて化成した神
海の神６神
伊邪那岐命が禊ぎのとき水中に潜って濯（すす）いで化成した。
新上五島町
中通島
道土井
道之長乳歯神
眞手浦
衝立船戸神
彦浦
飽咋之宇斯能神
高仏
時量師神
郷ノ首
和豆良比能宇斯能神
元倉
道俣神
小河原
辺津甲斐弁羅神
大串崎
奥疎神
男鹿浦
辺津那芸佐毘古神
蔵小島
奥津甲斐弁羅神
猿浦
辺疎神
釜が崎
大禍津日神
八十禍津日神
若松島
中津
中津綿津見神
上中島
上筒之男命
下中島
底筒之男命
深浦
底津綿津見神
奈良尾
大直毘神
滝ヶ原瀬戸
奈留瀬戸
奈留宇神社
長崎県
久賀島
田ノ浦瀬戸